

危険物新聞

第 6 3 6 号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会
編集 三好 治 雄
発行人 大阪府西区新町1丁目5番7号
四ツ橋ビル
TEL 06(6531)9717・5910
定価 1部 60円

第 5 回危険物取扱者試験 大阪商大で 平成19年 2 月12日(月・祝)実施

勤消防試験研究センター大阪府支部では平成18年度第5回 危険物取扱者試験を平成19年2月12日(月・祝)東大阪市内の大阪商業大学で次のとおり実施します。

試 験 日	平成19年2月12日(月・祝) ・乙種第4類(午前・午後) ・甲種、第4類以外の乙種、丙種(午後)
試 験 会 場	大阪商業大学(東大阪市)
願 書 受 付	平成19年1月5日(金)~1月17日(水)必着 (郵送又は持込)
願書受付場所	勤消防試験研究センター大阪府支部 大阪府中央区谷町2-9-3 ガレリア大手前ビル2F TEL 06-6941-8430

※試験当日の集合時間は次のとおりです。
・午前……9時30分(試験開始10時より)
・午後……13時(試験開始13時30分より)

〔受験資格について〕

- 甲種 ① 高専・短大及び大学で化学に関する学科又は課程を卒業した者。
② 高専・短大及び大学で化学の授業科目を15単位以上取得した者。(在学中でも可)

- ③ 乙種免状交付後、2年以上の危険物取扱の実務経験者。

乙種 受験資格の制限はありません。

丙種 受験資格の制限はありません。

合格への近道！

危険物取扱者試験受験準備講習会について

勤大阪府危険物安全協会では、平成18年度第5回受験準備講習会を平成19年1月23日(火)から甲種、乙種第4類、丙種について府下8会場で実施します。

当講習会では、過去に出題された問題や傾向を詳細に分析し行なっております。
また、各講師陣も的をしぼった分かりやすい講習を行なっていますので、受講者は毎回高い合格率を修めています。

受講申込方法について

この準備講習会の申込につきましては、原則として郵送申込(郵便払込)とインターネットによるEメール(銀行振込)申込等により実施しています。

(1) 申込期間

- ① 常時受付いたします。
② 各講習会場とも定員制のため、満席の場合は受付できませんのでお早めにお申込みください。

都市との共存 — 正確 安全 確実 — 危険物設備なら信頼の技研。

危険物タンクの漏洩検査
(平成16年4月1日法改正対応)

- 危険物設備の設計・施工
- 発電設備(非常用)燃料タンクの製造・販売
- 危険物タンクまわりの付属機器の販売

株式会社 技研

〒530-0043 大阪市北区天満4丁目11番8号 工技研ビル TEL.06-6358-9467(代表)

ヤマト油設株式会社

〒592-8352 堺市築港浜寺西町7-2 TEL.072-269-2345

危険物設備の安全をトータルにリードする

GIKEN

(2) 申込方法

① 郵送によりお申込みされる場合

- a 受講申込書を消防署等でもらってください。
受講申込書「危険物取扱者試験 受験準備講習会のご案内」は、大阪府下の各消防本部及び消防署予防課にあります。

〔なお、ご希望の方には郵送させていただきますのでお申し出ください。
(TEL 06-6531-9717又はFAX 06-6531-1293
までご連絡ください。〕

受講申込書に必要事項をご記入の上、払込用紙《郵便局専用》を切り離して、受講料及びテキスト送料の合計金額を郵便局窓口（窓口取扱時間午後4時まで）で払込んでください。（その際、手数料が別途必要となります。また、機械による払込みでは受付できませんのでご注意ください。）

ただし、ご希望の講習日（各コースの初日）の1週間前までに当協会必着をお願いします。

- b 郵便局で払込んだ「郵便振替払込受付証明書（お客さま用）：準備講習会受講申込書添付用、下部に赤枠マークのついたもの」を受講申込書に貼り付けて、所定の申込用封筒（オレンジ色）で郵送してください。（市販の封筒を使用いただいても結構です。）
- c 受講申込書が到着次第、受講券とテキストを送付いたします。

② インターネットでお申込みされる場合

当協会ホームページの「危険物取扱者試験受験準備講習案内」欄をご利用ください。

銀行振込は1週間前までをお願いします。

◇当協会ホームページのURL

(<http://www1.odn.ne.jp/~aav74830>)

◇検索して入る方法

- 危険物→財団法人全国危険物安全協会のホームページ→協会案内→各都道府県の危険物安全協会→近畿→当協会ホームページ
- 危険物→財団法人全国危険物安全協会のホームページ→

ムページ→（全危協からのお知らせ）合格への近道！→各都道府県実施の危険物取扱者準備講習はこちらです→近畿→大阪府・詳細→当協会ホームページ

③ 持込でお申込みされる場合

- a ご希望の講習日（各コースの初日）の前日まで当協会（大阪市西区新町1-5-7、四ツ橋ビル8F）で受付いたします。（ただし、土・日及び祝日は受付いたしていません。）
- b 申込手続は代理の方でも結構です。

(3) 受講料及びテキスト送料(消費税を含んでいます)

種別	会 員	会 員 外
甲 種	16,800円 送料 500円	18,900円 送料 500円
乙種第4類	1~4コース 送料 500円	14,700円 送料 500円
	土日コース 送料 500円	15,750円 送料 500円
丙 種	6,300円 送料 500円	7,350円 送料 500円

- (注) 1. 受講料には、テキストを含みます。
2. 大阪府危険物安全協会加盟協会会員(会員事業所の社員を含む)は会員価格となります。
3. 大学、高校及び各種専門学校の学生については学生割引として受講料は会員扱いにいたします。

〔・学生証のコピーを受講申込書に添付して送付してください。
・持込で申込される場合は、申込時に学生証(コピー可)を提示してください。
・インターネットで申込される場合は、学校名・学生番号を備考欄に記入してください。〕

4. 複数の受講者がある場合のテキスト送料は下記のとおりです。

甲 種	2~5人分	600円
乙種4類	6~10人分	800円
丙 種	1~6人分	500円

◇第5回危険物取扱者試験 受験準備講習会予定表

種別	講習日	時間	会場	最寄駅	
甲 種	1月24日(水), 1月26日(金), 1月29日(月)	9時30分~16時	大阪府商工会館	地下鉄 本町駅17号出口よりすぐ	
乙種第4類	1コース	1月23日(火), 1月24日(水)	大阪府商工会館	〃	
	2コース	2月1日(水), 2月2日(木)	大阪府商工会館	〃	
	3コース	1月25日(木), 1月26日(金)	10時~16時30分	サンスクエア堺	J R阪和線 堺市駅より5分
	4コース	1月29日(月), 1月30日(火)	10時~16時30分	吹田メイシアター	阪急千里線 吹田駅より2分
	土日Aコース	1月27日(土), 1月28日(日)	9時30分~16時30分	p i a N P O	地下鉄 大阪港駅4号出口より4分
	土日Bコース	2月3日(土), 2月4日(日)	9時30分~16時30分	p i a N P O	〃
丙 種	2月5日(月)	9時30分~16時30分	四ツ橋ビル	地下鉄 四ツ橋駅2号出口よりすぐ	

参考

平成17年度 都道府県別危険物取扱者試験結果
(甲種・乙種第4類・丙種)

都道府県	種 別	甲 種			乙 種 第 4 類			丙 種		
		受験者数	合格者数	合格率(%)	受験者数	合格者数	合格率(%)	受験者数	合格者数	合格率(%)
北海道		292	76	26.0	16,242	5,126	31.6	3,868	2,215	57.3
青森		97	25	25.8	5,627	1,385	24.6	1,610	765	47.5
岩手		89	18	20.2	5,220	1,338	25.6	3,210	1,680	52.3
宮城		192	54	28.1	7,486	2,137	28.5	1,360	756	55.6
秋田		90	19	21.1	4,556	1,063	23.3	1,196	653	54.6
山形		233	54	23.2	3,907	1,144	29.3	1,203	634	52.7
福島		284	67	23.6	8,895	2,056	23.1	1,463	516	35.3
茨城		725	221	30.5	7,321	2,161	29.5	1,013	511	50.4
栃木		266	79	29.7	7,400	1,985	26.8	1,844	1,201	65.1
群馬		351	85	24.2	6,118	2,019	33.0	986	520	52.7
埼玉		717	230	32.1	6,158	2,254	36.6	580	380	65.5
千葉		1,120	281	25.1	6,793	2,279	33.5	454	238	52.4
東京都		2,405	872	36.3	26,755	12,813	47.9	1,088	694	63.8
神奈川県		1,584	612	38.6	7,351	2,728	37.1	1,141	599	52.5
新潟		373	95	25.5	7,052	2,196	31.1	1,459	756	51.8
富山		314	85	27.1	4,149	1,235	29.8	1,182	656	55.5
石川		190	36	18.9	4,709	1,419	30.1	441	254	57.6
福井		199	53	26.6	3,234	967	29.9	1,008	543	53.9
山梨		103	22	21.4	2,048	636	31.1	469	232	49.5
長野		206	68	33.0	5,986	1,852	30.9	1,476	840	56.9
岐阜		237	66	27.8	7,022	1,834	26.1	671	386	57.5
静岡県		460	137	29.8	10,878	3,489	32.1	1,758	927	52.7
愛知県		956	276	28.9	20,112	6,161	30.6	4,803	2,819	58.7
三重		443	173	39.1	6,327	2,135	33.7	958	594	62.0
滋賀		350	103	29.4	4,529	1,156	25.5	993	423	42.6
京都		300	132	44.0	4,595	1,709	37.2	704	410	58.2
大阪府		1,439	637	44.3	12,701	5,022	39.5	2,596	1,486	57.2
兵庫県		931	331	35.6	12,322	3,833	31.1	1,068	536	50.2
奈良		126	44	34.9	2,498	749	30.0	352	218	61.9
和歌山		208	60	28.9	2,536	749	29.5	284	153	53.9
鳥取		70	16	22.9	1,536	464	30.2	216	103	47.7
島根		55	10	18.2	2,328	736	31.6	418	219	52.4
岡山		435	128	29.4	6,648	1,974	29.7	1,222	447	36.6
広島		417	122	29.3	8,074	2,402	29.7	1,198	463	38.6
山口		453	120	26.5	7,182	2,391	33.3	637	361	56.7
徳島		175	71	40.6	2,364	748	31.6	242	109	45.0
香川		144	40	27.8	2,564	777	30.3	741	382	51.6
愛媛		288	70	24.3	4,710	1,418	30.1	588	275	46.8
高知		62	9	14.5	2,218	579	26.1	322	175	54.3
福岡		752	189	25.1	12,534	3,691	29.4	1,017	451	44.3
佐賀		81	16	19.8	3,471	948	27.3	905	436	48.2
長崎		98	16	16.3	5,215	1,459	28.0	997	499	50.1
熊本		365	67	18.4	7,798	2,029	26.0	1,745	915	52.4
大分		298	51	17.1	3,931	1,079	27.4	625	300	48.0
宮崎		192	28	14.6	5,390	1,299	24.1	646	332	51.4
鹿児島		97	24	24.7	7,427	1,672	22.5	1,345	535	39.8
沖縄		64	8	12.5	4,099	980	23.9	511	224	43.8
合 計		19,326	5,996	31.0	318,016	100,276	31.5	54,613	28,821	52.8

平成18年度第4期 危険物取扱者 保安講習について

保安講習の制度について

この講習は、消防法第13条の23に定められた、いわゆる法定講習です。

危険物製造所等（危険物を貯蔵したり取扱っている施設）で危険物の取扱いに従事している危険物取扱者は定められた期間内に受講しなければなりません。

定められた受講期限は、原則として危険物の取扱いに従事した日から、1年以内（ただし、免状を取得した日、又は前回講習会を受講した日から3年以内）となっています。（規則第58条の14）

受講申請について

保安講習受講申請は原則として郵送受付で行なっております。

受講手数料（4,700円）は郵便払込で、また、今年度より、申請書の書式が変更となっていますので、旧年度の申請書は使用できませんのでご注意ください。

受講申請書の送付は下記期間内をお願いします。

なお、平成18年度保安講習受講申請書（開催案内・申請専用封筒(黄色)・専用郵便払込用紙・申請書）は府下各消防本部及び消防署予防課で配布しています。

< 4期の受付 >

郵送受付 平成19年1月26日(金)～2月1日(木)消印分

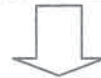
持込受付 平成19年1月29日(月)～1月30日(火)

< 申請手続きの流れ >

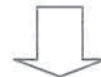
1. 受講申請書（開催案内・申請専用封筒(黄色)・払込取扱票）を府下消防本部、消防署の予防課等で受領してください。



2. 返信用ハガキに50円切手を貼り付け、希望受講日等所定の事項を申請書の記載欄(申請書の太ワク部分)に記入する。



3. 専用郵便払込取扱票で受講手数料（4,700円）を払込み、「郵便振替払込受付証明書(お客さま用)」を申請書裏面の所定の箇所に貼り付け、専用封筒（黄色）で受付期間内に郵送してください。



4. 受講日の決定通知が返信用ハガキで返送されて来ます。



5. 講習日に受講票（返信ハガキ）・免状を持って受講して下さい。
講習終了後、免状に受講済の大阪府知事証印を押印してお返しします。
テキストは会場でお渡しします。

(問合せ先)

〒550-0013 大阪市西区新町1-5-7（四ッ橋ビル）
財)大阪府危険物安全協会
電話 06-6538-1935（保安講習専用）
06-6531-9717



Daiwa Lease
大和リースグループ

ボックス式 危険物貯蔵庫

簡単に設置可能な少量危険物屋外貯蔵庫です。



指定数量未満対応1坪タイプ

外形寸法: W2,150×L1,500×H3,070
(税込本体価格)

¥ 682,500

(価格有効期限: 2007年3月31日迄)

■表示価格は本体のみ。別途、運搬設置費等が必要です。
他に指定数量10倍以下対応2坪タイプもございます。

資料請求・お問い合わせは TEL (06) 6942-8020

特徴

1. 現場施工はクレーンでの据付のみでスピーディ
2. ボックス式で、移設も可能
3. 必要な設備は標準装備済み
(ベンチレータ、留めマス、鋼板製床等)

大和工商リース株式会社

本社: 〒540-0011 大阪市中央区農人橋2丁目1番36号ビップビル
ISO9001/ISO14001認証取得

ダイワリース

www.daiwakosho.co.jp

平成18年度 保安講習会予定表

平成19年 2月6日～2月21日

◇一般の部

期別	回	実施日	曜日	講習会場	開始時間
4期	56	2月6日	火	大阪府商工会館	13:30
	57	2月9日	金	東大阪市民会館	13:30
	58	2月13日	火	茨木市福祉文化会館	13:30
	59	2月14日	水	*サンスクエア堺	13:30
	60	2月16日	金	*サンスクエア堺	13:30
	61	2月19日	月	大阪府商工会館	13:30
	62	2月21日	水	東大阪市民会館	13:30

- 注 1 各会場とも駐車場は使用できません。
 ただし、会場欄中*印は有料駐車場があります。
 2 講習時間は3時間です。
 3 平成19年度の講習は6月下旬より行なう予定です。

降増え続けており、平成15年には統計をとり始めてから最悪の水準で、なお更新する状態が続いている。

昨年事故発生状況は、火災は若干減ったといえども188件で、平成6年の1.7倍、漏洩は392件で、2.3倍に増えている。事故原因は、火災の場合、人的要因が約60%、物的要因が24%、この比率は、最近の15年間ほとんど変わっていない。漏洩の場合も同様である。(次表参照)

	発生件数	原因	
		人的要因(%)	物的要因(%)
火災	188 (H.6年の1.7倍)	59 (60～70)	24 (10～20)
漏洩	392 (同上2.3倍)	44 (40～50)	44 (40～55)

注) 原因の()内は、H.元～15年の比率を示す。

平成15年の重大事故を踏えた、今後の重点課題として、危険性の把握、工事管理の徹底などが指摘されてきた。これらについて考えてみたい。

① 危険性の把握が不十分

取扱物質、設備機器、作業に関する危険性とその評価が重要であることは、本紙でもことあるごとに指摘してきた。これまでの重大事故の多くが、結果からみると危険性の把握、評価が不十分だった、甘かったといわざるを得ない。

危険性を検討する手法としては、チェックリスト方式、HAZOP(操業安全解析法)、FMEA(故障影響解析法)、FTA(欠陥関連樹方式)などが整備されてきている。しかし、近年、開発期間の短縮、少人化の徹底によって、事前の危険性評価を行う時間的余裕がなくなっていることが懸念される。去る7月に起こったアスファルト貯蔵タンクの火災は、軽質油との切替えバルブを締め忘れて、軽質油が流入、高温のアスファルトが酸化・熱分解して爆発混合気を形成したのが原因と推定されている。HAZO

安全への道 67

「危険物事故防止アクションプラン」
 の着実な実行を

(財)大阪府危険物安全協会
 専任講師 三村 和男

平成15年、相次いだ重大事故を契機として、「危険物事故防止アクションプラン」が策定され、はや3年有余が経過した。

その成果は？

危険物施設における火災、漏洩事故は、平成6年以

HATSUTA
 ECOSS-DRY & WET

ハツタのエコサイクルシステム

ハツタの「粉末消火薬剤エコサイクルシステム」は、回収した薬剤の異物・変質物を確認・除去し、ハツタ独自のシリコーン処理、水分の除去を行って均質化し、原料化するものです。その後、蛍光X線分析装置による厳しい検査に合格し、現行製品と同等の性能・品質を有するものだけが消火薬剤としてリサイクルされます。消火薬剤をリサイクル使用することは「限りある資源の有効利用」と「地球環境汚染防止」に貢献でき、環境問題に取り組みハツタとしても今後さらに力を注いでまいります。

回収 販売 回収 出荷

HATSUTA
 エコサイクルシステム

ECOSS-DRY series

環境を考えた消火器

ECOBASE

環境を守る消火器設置台

ECO BOX

環境と共存するボックス

株式会社 初田製作所
<http://www.hatsuta.co.jp>

Pによる安全解析をしておれば防ぎ得たであろう。

② 工事の安全管理が不十分

この種の原因による重大災害は跡を絶たない。具体的には、必要な環境設定とその確認が不十分、工事と運転領域との完全遮断（切り離すか、仕切板の取付）を怠る、管理監督者の施工業者に対する安全指導が不十分などである。これらの背景には、管理監督者の時間的余裕がない、経験不足、工事期間の短縮、工事費削減等の要因が考えられる。

③ 設備の維持管理が不十分

腐食、劣化による漏洩、爆発、火災事故が多い。生産コスト低下による競争力強化のため、保全費の削減も例外ではないが、「人がいない」「部品がない」「時間がない」といった「三ない整備」のシッベ返えしは大きい。

腐食、劣化を防止するには、それらの傾向を的確に把握し、当面の補修をどうするか（手術の要否と方法）、このままだといつまで耐えるのか（余寿命の予測）について検討することが重要である。点検結果の改ざんにいたっては、許されることではない。

④ 異常時の対応のまずさ

重大事故を防止するための「最後の砦」となるものはあるのか、またいざのとき、それが確実にできるよう訓練されているか、このことが重要である。通常であれば簡単にできることであっても、異常時には慌てていてできないこともある。異常を示す情報も見逃したり、無視してしまう傾向がある。知らないこと、訓練していないことはできない。この種の事例は少ない。

⑤ 変更管理が不十分

品質、効率、コストを優先した安易な変更は危険である。運転条件、設備変更はもとより、組織、人員の変更についても事前に安全への影響を検討しておかねばならない。特に近年は雇用形態も多様化しているため重要である。

⑥ ヒューマンエラーへの対応が不十分

設備を設計する人、使う人が、エラー防止について、有効な対策を真剣に考えねばならない。そのためには、まず行動特性、弱点など人間に関する知識を高めることが必要。

以上のことは決して新しいことでない。先の「アクションプラン」が絵に描いた餅にならないよう、過去を振り返って、新しい年を迎えたいと願うばかりである。

地区協会ニュース

東大阪市防火協会の 連絡協議会の活動

東大阪市防火協会連絡協議会
東大阪市西防火協会
会長 稲田 眞一

本協議会は、昭和42年2月に東・中・西防火協会の3つの協会の規約の一部改正を図り、消防局への協力体制の統一を図るため「東大阪市防火協会連絡協議会」として発足いたしました。

以来、自主防火の徹底を図り、市民の防火思想の普及啓発並びに消防局が行なう施策の推進に協力することを目的として、各種火災予防事業のみならず、救急・救助関係事業に至るまで積極的に協力し、貢献しているところであります。

とりわけ、当初本協議会では、無火災都市の実現を第一の目標としていたわけではありますが、近年の救急需要の増加傾向から伺えるように、市民生活と密着した救急業務の重要性は高く、会員一同、救急車が到着するまでの間の応急手当の重要性を深く理解し、救急活動の高度化推進には惜しむことなく協力しているところであります。

地下タンク漏れ常時監視装置

(財)全国危険物安全協会
認定番号12・13号



地下タンク点検の事ならお任せ下さい!

安価お見積りをご提示させていただきます。

危険物設備の新設・改造のご相談を受け賜ります。

業務内容

地下タンク漏洩点検、地下タンク埋設工事、地下タンク内清掃、ガソリン計量機の検定・整備・販売、給油機・メーター・ノズル機器等の販売、危険物施設の油配管設備工事、危険物の保安点検・各種の巡回清掃、危険物の各種消防手続、給油所の機器販売、地下タンク計測機器販売

点検業者用の液相部機器販売

<http://www.nssk.co.jp/>

日本スタンドサービス株式会社

〒578-0911 本社/大阪府東大阪市中新開2-11-17
TEL: 0729-68-2211 FAX: 0729-68-3900



消防局と健康福祉局が合同で実施する「救急の日」の記念の集い

その一例として、平成18年9月3日から9月9日の救急医療週間中に、「救急車が、到着するまで・・・、この手で救える、あなたの命」をキャッチフレーズとして、ティッシュペーパー、救急絆創膏セット、啓発チラシ・ポスター等の啓発資材を提供し、新しい応急手当の実演と普及啓発や、正しい救急車の利用方法についての啓発を、市内にある駅前での街頭や多数の人が集まるショッピングセンター等でキャンペーンを実施し、市民に正しい救急の理解と認識が得られるよう、消防局の活動を支援いたしました。

また、本年は消防局と健康福祉局が合同で実施する救急の日の記念式典において、大阪医科大学付属病院救急医療部の西本泰久医師をお招きして、平成16年7月に認められた、非医療従事者によるAEDの使用と、本年8月に消防庁から通達された新しい心肺蘇生法についてご講演いただき、会場に足を運ばれた多くの市民の皆様は、人の命の尊さを実感し、生活に密着した救命意識は、日常での防災意識の高揚を訴えかけた記念の集いとなりました。

また、本市の3つの防火協会のうち、東大阪市西防火協会では、さる5月29日(月)にホテルアウィーナ大阪において、発足60周年記念式典を東大阪市長をはじめ御来賓、会員事業所代表者など多数出席のもと開催いたしました。この折、本防火協会会長から西消防署に災害時の被害の軽減を図るための資機材及び庁用備品の目録が贈呈され、同時に市長の感謝状が同協会に授与され、盛会のうちに終了いたしました。

受験参考図書のご案内

- | | |
|---------------------------|--------|
| ① 危険物取扱必携(法令編) | 1,200円 |
| ② 危険物取扱必携(実務編) | 1,200円 |
| ③ 丙種テキスト | 1,100円 |
| ④ 甲種・危険物取扱者試験例題集 | 1,000円 |
| ⑤ 乙種第4類・危険物取扱者試験例題集 | 1,200円 |
| ⑥ 乙種1.2.3.5.6類危険物取扱者試験例題集 | 1,100円 |
| ⑦ 丙種・危険物取扱者試験例題集 | 900円 |

危険物取扱者試験受験者の自習用テキストの
販売は下記の場所で行なっております。


〒550-0013 大阪市西区新町1-5-7 四ツ橋ビル8F
財 大阪府危険物安全協会
 電 話 06-6531-5910
 06-6531-9717
 F A X 06-6531-1293

地下貯蔵タンク等の漏れの点検はお済みですか？

～平成16年4月1日 法令改正施行～

地下に埋設されたタンクおよび配管の腐蝕を発見することは大変難しく、もし、発見が遅れば大量の漏えい事故につながります。地中に拡散した油等の、回収はとても困難であり、タンクを掘り起こし周囲の土をすべて入れ換えざるを得ない場合もできます。このようなことから「地下貯蔵タンクおよび地下埋設配管に係る定期点検(漏れの点検)」の基準が見直され施行されることになりました。

各種燃料油販売／危険物施設工事／危険物施設法定点検／危険物貯蔵所等中和洗浄工事／廃油スラッジ等処分

OIL & MAINTENANCE
 **山田石油株式会社**

〒578-0912 東大阪市角田1丁目8番26号
 Tel. 0729-62-4777
 Fax. 0729-62-4778
<http://www.ymd-o.co.jp>

第6回

危険物事故防止対策論文募集

テーマ

- ☀ 提言・アイデア・経験等
- ☀ 職場等の安全対策
- ☀ 事故の拡大防止
- ☀ 事故防止に係わる知見の蓄積・教育方法
- ☀ 事故の分析
- ☀ 安全対策技術
- ☀ 危険性評価手法
- ☀ 危険物、少量危険物及び指定可燃物に係わる安全
- ☀ 安全の科学技術
- ☀ 事故防止対策に関するその他のもの

応募資格 特に制限はありません。 どなたでも応募できます。 締切 平成19年1月31日(水) 必着

選考方法 学識経験者、関係行政機関の職員等による審査委員会において、厳正な審査を行います。

賞

- 消防庁長官賞……………賞状及び副賞(20万円) <2編以内>
- 危険物保安技術協会理事長賞……………賞状及び副賞(10万円) <2編以内>
- 奨励賞……………賞状及び副賞(記念品) <若干名>

※副賞は危険物保安技術協会からお渡しいたします。

応募方法



- ①論文は、未発表のものに限ります。ただし、限られた団体、組織内等で発表された場合は応募可能とします。(一部に限り、既発表の部分を使用する場合は、その旨を本文中に明記してください。)
- ②受賞論文は危険物保安技術協会のホームページ及び機関誌に掲載し、原則として応募論文は返却いたしません。
- ③A4(1ページあたり40字×40行程度)1枚以上10枚以内までとしてください。なお、図表及び写真は、文中への挿入、本文と別に添付のいずれも可能です。ただし、本誌と別に添付する場合の字数換算はA4版1ページあたり1,600字程度で行ってください。
- ④論文は、論文タイトル、氏名(ふりがな)、勤務先名称及び所属、勤務先住所、自宅住所、連絡先(勤務先又は自宅の電話番号、FAX番号)を記載した用紙を添付のうえ次のあて先(E-mail可)までお送りください。

あて先・お問い合わせ先

危険物保安技術協会 危険物等事故防止技術センター
 〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-13 秀和神谷町ビル
 TEL 03(3436)2356 FAX 03(3436)2251
 ホームページ
<http://www.khk-syoubou.or.jp/> E-mail kyoukai@khk-syoubou.or.jp

主催：総務省消防庁／危険物保安技術協会

協賛：全国消防長会／㈱日本損害保険協会／石油連盟／石油化学工業協会
 ㈱日本化学工業協会／電気事業連合会／㈱日本鉄鋼連盟
 ㈱日本火災学会 (順不同)

